

投票開票の結果をお知らせします

富士見町の合併についての意思を問う住民投票は、12月7日(日)に投票が行われ、確定投票率は67・22%で、投票資格者の2分の1以上の投票により成立したため即日開票されました。開票の結果、富士見町が5市町村との合併に反対する投票数が5千790票(有効投票数の67・36%)、賛成する投票数が2千805票(有効投票数の32・64%)でした。

●選択肢の得票数

合併に反対	5,790票
合併に賛成	2,805票

投票結果

- 当日の投票資格者総数
12,924人
- 投票者数
8,688人
- 確定投票率
67.22%

開票結果

- 投票総数
8,688票
- 内訳 有効投票数
8,595票
- 無効投票数
93票

住民投票の結果を受けて

富士見町長 矢嶋民雄



矢嶋町長は法定合併協議会へは進まないことを表明しました

諏訪地域の市町村合併の賛否につきましては、町民のみなさんの声を直接お聞きし、その意思に基づいて町の将来を選択するため、選挙公約に掲げたとおり住民投票を実施したところであります。

住民投票がみなさんのご理解の下に実施することができ、町民各位に心から感謝申し上げます。

住民投票において、町民の意思は、富士見町が諏訪地域の5市町村との合併に反対であることが確認されました。

投票条例は、起こりうるすべての

事態に及んでいます。この投票結果は、そのうちの一つの場合を町民のみなさんが選択したわけです。住民投票の結果を受けて町政とすればどういう風なことをしているかについては、有効投票の賛否

いづれか3分の2を超える場合は、町長はこれを尊重するという条例ですでの、議会には投票結果の報告のみを行い、6市町村が法定の合併協議会に進むという議案を提出いたしません。したがって、昨年の10月から協議をしてきました任意の合併協議会についても、一定の手続きを経たうえで、脱会を

いたしますので、町民のみなさんのご理解とご支援をお願い申し上げます。

また、合併協議を進めてまいりました関係市町村のご理解とご協力に深甚なる感謝を申し上げる次第です。

この住民投票は、富士見町のみならず、諏訪地域の行く末を大きく左右することから、他の市町村のみなさんにも大きな関心をお持ちいただいてまいりました。関係市町村のみなさんには、富士見町の住民投票の結果につきまして格別のご理解を賜りますとともに、よき隣人として広域行政の推進など、これまで以上に交流、連携を深めていただきますようお願い申しあげます。

次に、これまで申し上げてまいりましたが、国の財政その他について、大変厳しい状況にあります。これに対応して富士見町は町民に対してどういう施策を進めいくか――。この状況を乗り越えるためには、現在取り組んでおります第3次行次行政改革大綱をシビアな形で精査し、人件費の